



エネルギーをスピード補給! 鍋料理の定番 うどん



Cooking Recipe
具たくさんでヘルシー!
味わい深い京風鍋

小麦粉を原料とするうどんは、そのほとんどが炭水化物でできています。体内でブドウ糖やグリコーゲンに変成する炭水化物は、脳や身体のエネルギー源となる重要な栄養素。米やパン、その他の麺類も炭水化物を主成分としますが、うどんはそれらに比べて消化吸収性に優れ、すばやくエネルギー補給できるのが特長。運動前や集中力を高めたい時に食べると効果的です。

冬の鍋料理に欠かせないうどん。鍋の締めに入れるのもよし、鍋焼きうどんにするのもよし。栄養バランスを考えて、野菜や肉、魚介などとともにごいただきましょう。

うどんすき

〈作り方〉

- 1 鶏肉はひと口大のそぎ切りに。えびは背わたをとり、さっとゆで、尾を残して殻をむきます。
- 2 ねぎは斜め切り、しいたけは軸をとり、えのきだけは根を切りとってほぐします。
- 3 はくさいとせりは4~5cm 長さに切ります。材料を大皿に彩りよく盛ります。
- 4 あさつきは小口切り、すだちかゆずは半分に切ります。レモンならくし形に。
- 5 土鍋につゆの材料④を合わせて煮立て、材料を煮ながら、
4の薬味と七味でいただきます。



鍋料理で身体の内側からポカポカに。
新陳代謝を高めるねぎや薬味は
たっぷりいただきますよ!

調理時間 1人分
約20分 約303kcal

材料 [4人分]

ゆでうどん	2玉
鶏むね肉	200g
えび	4~8尾
ねぎ	1本(100g)
しいたけ	4枚
えのきだけ	1パック(100g)
はくさい	2枚
せり	1束(100g)
だし	カップ6
固形スープ	1個
④酒	大さじ2
みりん、しょうゆ	各大さじ1
塩	小さじ1と1/2
あさつき	適量
すだち(またはゆず、レモン)	適量
七味とうがらし	適量